

中国文字文化論(2)

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点]

平常点（＝出席および授業への積極的な参加、10点）レポート（2回、各20点）、期末試験（筆記試験、50点）により評価する。

レポートについては到達目標の達成度に基づき評価し、高い独自性を備えているものには特に高い評価を与える。

[教科書]

プリントを配布する。

[参考書等]

（参考書）

大西克也・宮本徹『アジアと漢字文化』（放送大学教育振興会）ISBN:978-4-595-30906

阿辻哲次『図説・漢字の歴史』（大修館書店）ISBN:4-469-23056-1

[授業外学修（予習・復習）等]

毎回授業が終了するたびに、復習をしておくこと。

必要に応じて、予習を課すことがある（授業中に指示する）。

[その他（オフィスアワー等）]

[主要授業科目（学部・学科名）]